

## 《 香 住 区 》

開催日：令和5年10月11日（水） 場所：香美町役場

一般参加者数：72名

### ■樋門の管理等について■

#### 【質問者】

8月15日の台風では、自分が住む地区においても、浸水被害が出た。その際に、樋門を閉めたが、タイミングが少し遅かった。その1時間後に役場から樋門を閉めたかという連絡が来たが、すでにどうしようもない状態であった。矢田川の樋門の管理・管轄は新温泉土木事務所と役場だと思うがどうなのか。なぜ早めの連絡がなかったのか。

昔は樋門の鍵を役場が管理していたようだが、管理を区がするのは被害が起きた場合に責任が重いと思うので、樋門（鍵）の管理を役場に戻してほしい。

#### 【建設課長】

樋門の管理については、毎年、樋門パトロールとして、地元の区長さん・県・建設課の三者合同で、機能しているか、問題がないか、操作方法等も含めて、確認しています。基本的には地元の方に開け閉めをお願いしていますが、鍵の管理は確かに責任が重いと思います。今後、どのような方向になるかは分かりませんが、土木事務所の方と協議をさせていただきます。

#### 【質問者】

川の水位が上がった時の連絡は、どうなっているのか。区民が見てするということになるのか。

#### 【建設課長】

基本的にはそのようになっていると思いますが、協定の方をもう一度確認させていただき、また、区長さんへ連絡させていただきます。

### ■運動施設の建設について■

#### 【質問者】

役場では、福祉や健康づくりに一生懸命になっていると思うが、町内にドーム（運動施設）を作ってほしい。新温泉町や養父市にはドームがあり、豊岡市にも但馬ドームがあるが、高齢者が香住から但馬ドームに行くにはバスで行くことになるので、町内にも作ってもらいたい。

#### 【町長】

町内の運動施設としては、学校を利用するケースが多く、高齢者の皆さんが運動をする場所

が少ないのかなという思いはあります。ただ、ドームということになると、巨額な費用がかかります。今、財政の立て直しをしているところですので、運動場の確保や高齢者専用のグラウンド等、現行の場所で使えるようなものがあれば予算的にも巨額にはならないと思いますので、検討したいと考えています。

**【質問者】**

現在町民バスが走っているが、あまり人が乗っていない。例えば、ドームに行くのにバス代100円、ドーム使用料100円というやり方をしても1日400円・500円ぐらいであれば払えると思う。人口が少なくなれば空のバスがどんどん増えると思うので、ドームに行くのに100円というようなことも考えてはどうか。

**【町長】**

バスが空気を運んでいる状況については、本当に悩ましいところです。高齢者の皆さんには、現行のバスもしっかりと利用していただければありがたいと思います。運動施設のことについては、なかなか簡単にはいかないところもありますので、時期が来れば検討したいと思います。

**■台風被害の復旧状況について■**

**【質問者】**

この度の台風で、知り合いの地域も床上浸水があった。新温泉土木事務所が中心となって復旧計画をされていると思うが、どういうふうな改修や復旧工事をするのかあまり周知されてないと思う。矢田川も色々掘削しているようだが、どの辺をどういう風に復旧しているのかの情報があれば、町民も少しは安心すると思うので、役場の分かる範囲で教えていただきたい。

**【町長】**

台風災害のときには、被災地区の区長さんには大変お世話になりました。役場としても全力で復旧に努めたり、支援体制をとったり、できる限りの支援をさせていただいています。また、県のそれぞれの水産事務所や新温泉土木事務所等にも、一生懸命取り組んでいただいているところです。油良橋の下の土砂の整備や油良・間室の排水ができず内地に溜まる等の対策については、再び同じようなことが起きる可能性があるとのことで具体的な対応を図るよう検討すると言っています。生活支援の面では、融資や床上浸水になった方々に対する上限70数万円の改修費用に多くの皆さんが申請をされており、手続きを進めているところです。また、税金の減免については、税務課が中心となって説明させていただいています。まだまだ、不安に思っておられる方はたくさんおられると思いますので、今後も役場に相談に来ていただきましたら、全力で支援させていただきます。

### 【建設課長】

矢田川の関係で、一番目立っているのは、三谷のところを大きく「瀬替え」をしている工事だと思います。三谷のところは県道まで大変高い護岸となっていますが、下が洗掘されており、次の出水によっては道路の損傷の恐れがあります。本来であれば国の災害査定を受けてから工事に着工することになりますが、災害査定を待たずに応急仮工事として川を向こう側に変える工事を実施しています。現在は、このまま応急本工事ができないか県と国とで協議をされていて、協議が整えば、本工事に着工されるとのこと。仮工事中に調査をし、想定以上の被害がなければ、来年5月ぐらいを目途に完了する予定で進めるとのことですが、調査結果によっては工期が伸びることもあるようです。また、工事に伴い、県道が24時間片側通行になる場合もあるようですので、その際はご協力をお願いします。他の災害については、県の方も100件近い公共災害があると聞いていますので、10月の下旬から11月くらいにかけて、国の災害査定を受け、そのあとに発注をされて工事をしていくという段取りになっていると思います。

### ■小学校の再編について■

#### 【質問者】

小学校の再編について、概要を簡単に教えてほしい。

#### 【教育長】

「香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン」がスタートした平成25年から比べると子供たちの数が半分になっています。学年の中に同級生がいないといった小学校が出てきている状況で、国が推進する「主体的・対話的な教育」を実現するためには、ある程度思い切って統廃合していかなければ、対話的という点に関しては実現が非常に難しいと思います。特に人の意見を聞いたり、共有したりといったことが非常に重要になってくることから、検討委員会を設置して協議を進めてきました。また、区長さん方やPTAの代表の方を中心とした再編検討委員会、学校の先生を中心に、細部を検討する課題検討委員会を同時並行し、6・7回程度協議を重ねてきました。その結果として、この度の香住区の第一次再編計画があります。令和6年度に佐津・奥佐津を香住小学校に編入統合、令和8年度に、柴山・長井・余部の3つを編入統合。それから令和10年度に村岡区内の小学校3つの統合がありますので、これらをどうしていくかというところまでを決めて進めています。第一次再編(佐津・奥佐津)が来年の4月から入って来ますので、今度の説明会で香住区の6つの小学校の動きについて説明させていただき、今後、スクールバスを使うことなどを議論していきます。詳しい話は説明会でさせていただきます。

## ■高校の学級統合について■

### 【質問者】

来年の春、香住高校の普通科が1学級になると新聞で見た。香住高校には海洋科学科があるので、1学年1学級になるとは思わないが、1学級になってくると、今度は他校との統合の話が出てくると思う。豊岡市内の高校は下校時に色々なところに寄ることができるので、希望する人が多いという声もあるが、豊岡市に通う場合は、定期代が大きな負担になると思う。このような状況に対して、何か考えがあれば聞かせてほしい。

### 【教育長】

香住高校の学級統合に関しては決定事項なのかどうなのかは現時点では分かりませんが、県立高校に関しては県の教育委員会が担当しておりますので、何らかの動きがあれば、情報が入ってくると思います。

## ■香住漁港東港の活用について■

### 【質問者】

東港について、もったいないと思っている。再建の検討など考えがあれば教えてほしい。

### 【町長】

東港の件については、平成29年に立ち上がった「香美町の水産を考える会」において、村瀬組合長を座長として、今後の香住・柴山漁港のあり方や香住区の水産について、県がオブザーバーとなり、東港の活用することも含めて検討が行われています。東港を一時使うという意見も出ておりますが、東港は構造的に波の静穏度が低いようです。また、柴山や香住の港みたいに活用する場合は、堤防などに巨額の費用がかかるということです。そのことも含めて検討しているところです。具体的にどうなるのかは現時点では分かりませんが、今後、説明できる時がくると思います。